

表紙のことば

「大分市立美術館」

(コンテ、水彩)

高校14期

長田 明彦

例年であれば紅葉は終わろうかという頃なのに、今年はやわらかく、上野の森に点在するハゼやカエデの色はまだ濃い。11年2月にオープンしたこの美術館は、上野丘の森とみかん畑を切り開いて建設され、好評のうちに2年目を経ようとしている。県都のオアシスともいえるべきこの緑の地にふさわしい施設であり、特に美術部OBの私たちには嬉しく、亡き恩師田中昇先生がご存命であつたらさぞ喜ばれたであらうと想う。

丘の東西に離れて位置する美術館と高校を同時に俯瞰出来る場所は無く、美術館のみを描くことにし、館のまわりをゆっくり歩く。美術館の北西のはずれから東館を望むアングルが気に入り、腰をおろす。新しい世紀に活用されるべく、始まったばかりのこの美術館の、その向こう側には我が母校がある。休館日で人気の無い、時折鳥の声と枯れ葉の落ちる音のみが聞こえる静けさの中、久しぶりにコンテを走らせた。

(12年晩秋)

上野丘

(第21号)

目次

1. 巻頭言……若い人達に期待する……………(大中56期) 田代 和
2. 『大中・上野の顔』蘇る！……………(校長) 上杉 敬三
4. 追悼の辞【前校長・日高稔先生】……………(校長) 上杉 敬三
5. 野内氏・木下氏に同窓会顧問を委嘱
6. 恩師を訪ねて(第16回)長山公夫先生
9. 親子三代記……(大分市・工藤敦男氏ご一家)
12. 燃えてるOG (1) 地域に密着した診療所を開院……………(高校23期) 豊田 由美
 (2) 報道現場で知る様々な生き方……………(高校48期) 城向あかり
 (3) 歴史の真実と、真の男女平等を求めて…(高校7期) 小石 房子
20. 上野丘散歩(その3)……………(高校12期) 寺田 雅信
22. 話題のひとつ (1) 七宝は私の生きざま、そのもの……………(高校4期) 小野貴美恵
 (2) 子どもを産み育てることに「夢」を持てる社会を……………(高校26期) 椋野美智子
26. 我ら青春の頃(第7回)
32. 私の大学(京都工芸繊維大学工芸学部造形工学科)……………藤井 裕子
33. 大中部会だより
38. 「学徒動員を語る会」を開催……………大中57期生・第一高女42期生
41. 第一高女だより
45. 第一高女創立100周年記念祝賀会
49. 第二高女だより
51. 第二高女創立70周年記念同窓会
55. 田中昇先生を偲ぶ遺作展……………第二高女
57. 碩友会だより
58. 高校部会だより
71. 第1回「健康セミナー」開催さる……………高校部会
72. 大分上野丘高校同窓ゴルフ大会
73. 12期生セミナー
78. 私の作品 : 童謡……………第一高女27回 糸重 静子
 2 日本語……………碩友会7回 早浪 洋
80. 海外だより ① ハノイの国ヌイマに在りて……………高校27期 シュタイナー 小塚美子
 ② マニラで暮らす45年……………第二高女17期 カニ子・シロノシ 小森
84. 第11回海外研修生派遣報告
87. 高校生のひろば
94. 全体理事評議員会・会議録 平成12年度
95. 高校部会理事評議員会・会議録 平成12年度
96. 同窓会役員名簿
101. 編集雑感
102. 上野丘同窓会誌「アトラス」……………平成11年度 第一高女評議員長 藤井 裕子